

出雲市塩冶地区社会福祉協議会
評議員名簿（17名）

2023年4月20日現在

（敬称略）

所属等	御氏名
塩冶自治協会長	板倉 啓治
塩冶地区在住市議会議員	宮本 享
塩冶地区在住市議会議員	板倉 一郎
塩冶コミュニティセンターセンター長	加茂 慎二
出雲市隣保館館長	大梶 英俊
いずも子育て支援センター所長	杉原るみ子
出雲市立第二中学校校長	橋添 芳夫
出雲市立塩冶小学校校長	岡崎 博文
出雲市立塩冶幼稚園園長	今岡 篤子
出雲市塩冶地区民生委員児童委員協議会会長	山口 史子
塩冶地区の保護司の代表	米田 敬止
塩冶地区の青少年指導員の代表	佐藤 一郎
塩冶地区の少年補導委員の代表	小村 光和
塩冶クラブ幹事長	珍部 芳裕
塩冶百寿会会長	周藤 祥三
塩冶愛友会会長	伊藤 義雄
JAしまね塩冶支店支店長	細田 知子

第1号議案 2022年度事業報告及び決算報告並びに監査報告

2022年度事業報告書

2022年4月21日に開催した「2022年度出雲市塩冶地区社会福祉協議会第1回評議員会」で承認(書面決議)された2022年度事業計画及び予算について、実施状況を報告します。

2022年度も、2020年度、2021年度に引き続き、日本中・世界中がコロナ禍に苦しめられた年でした。そのため、計画していた塩冶社協の事業のほとんどは、中止せざるを得なくなりました。

以下、専門部ごとに実施状況等を報告します。

(敬称略)

I 企画部

1 塩冶社協の会議の開催状況

(1) 2022年度第1回評議員会(2022.4.21)

コロナ禍のため、会合は中止し、書面による決議をしました。

第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告並びに監査報告

第2号議案 2022年度事業計画及び予算

第3号議案 2022年度役員の承認

● 提出された議決権行使書面の数：17通(評議員数17名)

● 各議案の議決状況

議案名	賛成	反対	棄権
第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告並びに監査報告	17票	0票	0票
第2号議案 2022年度事業計画及び予算	17票	0票	0票
第3号議案 2022年度役員の承認	17票	0票	0票

(2) 理事会

会議名	開催日時	会場
第1回定例理事会	2022.4.16(土)930-1150	コミセン
第2回定例理事会	2022.5.21(土)930-1150	コミセン
第3回定例理事会	2022.6.18(土)930-1150	コミセン
第4回定例理事会	2022.8.20(土)930-1150	コミセン
第5回定例理事会	2022.9.17(土)930-1150	コミセン
第6回定例理事会	2022.10.22(土)930-1150	コミセン
第7回定例理事会	2022.12.17(土)930-1150	コミセン
第8回定例理事会	2023.1.21(土)930-1150	コミセン

会議名	開催日時	会場
第9回定例理事会	2023.2.18(土)930-1150	コミセン
第10回定例理事会	2023.3.18(土)930-1150	コミセン

毎月の開催を計画していましたが、7月と11月は、コロナ禍のため中止しました。

2 出雲地域地区社会福祉協議会会長会への出席（会場：市社福センター）

① 定例会(2022.5.27)、②幹事会(2022.11.14)、③会長・事務局長会(2022.11.25)、④先進地視察(2023.3.7)、⑤幹事会(2023.3.20)

3 他団体が開催した福祉関係行事・会議等への参加

例年、市や市社協等が開催していた行事は、コロナ禍のため多数が中止となり、限られた会議等への参加となりました。

日にち	行事等名称	会場	主催者
2022.5.12(木)	出雲市次期総合振興計画策定に係る公聴会	市民会館	出雲市
2022.6.24(金)	第1回地域学校運営理事会	塩冶小	塩冶小
2022.8.10(木)	塩冶クラブ助成金交付式	コミセン	塩冶クラブ
2022.9.13(火)	出雲市総合社会福祉大会	市民会館	出雲市・市社協他
2022.12.6(火)	第2回地域学校運営理事会	塩冶小	塩冶小
2022.12.11(日)	コロナ禍で考える支え合いの地域づくり	斐川文化会館	市社協
2022.12.19(月)	塩冶地区島大医学部連絡協議会	コミセン	協議会
2023.1.7(土)	塩冶自治協会新年賀会	コミセン	自治協会
2023.2.21(火)	第3回地域学校運営理事会	塩冶小	塩冶小
2023.2.28(火)	塩冶コミュニティセンター運営協議会	コミセン	協議会
2023.3.8(木)	生活困窮者自立支援制度啓発セミナー	朱鷺会館	市社協

4 表彰

(1) 大賀幸恵理事が市社協会長表彰を受章

2022年9月13日(火)、市民会館で開催された出雲市総合社会福祉大会において、本会の大賀幸恵理事が『社会福祉施設、社会福祉協議会及び福祉団体等役職員功労者』として「令和4年度出雲市社会福祉協議会会長表彰」を受けられました。

(2) あげそげ塩冶福祉座が県安全で安心なまちづくり賞を受賞

2023年3月10日(金)、県庁舎6階において、あげそげ塩冶福祉座の日ごろの演劇を通じた防犯活動が評価され、島根県知事から「島根県犯罪のない安

全で安心なまちづくり賞」を授与されました。

5 地域活動助成事業

塩冶地区で行われた自主的・自発的な地域福祉活動に対し、次の助成金を交付しました。

助成対象団体	事業名	助成額(円)
更生保護女性会	更生保護活動運営費助成	20,000
塩冶百寿会	11の単位クラブ運営費助成 (1クラブ当たり 15,000 円)	165,000
	世代間交流事業運営費助成	10,000
ふれあいサロン推進 グループ	日帰り研修費助成 (1人当たり 2,000 円)	112,000
塩冶愛友会	運営費助成	20,000
21の町内子ども会	子ども会運営費助成【社協分】 (1人当たり 450 円)	292,500
	子ども会運営費助成【塩冶クラブ分】 (1子ども会当たり約 4,800 円)	100,000
塩冶ぽよぽよクラブ	子育てサークル運営費助成	36,000
計		755,500

6 あげそげ塩冶福祉座の公演

コロナ禍にもかかわらず、次の4件の依頼があり、出張公演しました。

- ①2022.10.4(火)(湖陵コミセン) 悪質商法・特殊詐欺撃退モデル地区指定式
- ②2022.10.6(木)(四絡コミセン) 小山姫原渡橋合同サロン会 50名参加
- ③2022.11.10(木)(出東コミセンⅠ) 31名参加
- ④2022.11.30(水)(出東コミセンⅡ) 21名参加

あげそげ塩冶福祉座員：平尾庸子、杉原弘江、深田悦子、加藤幸子、
吾郷佐智子、藤原登美恵、佐藤真澄(MC)、錦織二三枝(MC)

7 子ども食堂(子ども等の居場所づくり)の検討

子ども食堂が急増しています。2022年12月時点で、全国では7,331か所、県内では71か所、出雲市では19か所で開設されています。こうした中、塩冶地区における子ども食堂のあり方や設置について、塩冶コミセン、塩冶民児協、塩冶百寿会、塩冶社協の4者で、数度にわたり意見交換を重ね、検討した結果、2023年度に子ども食堂を立ち上げ、月1回をめぐりに開催することとしました。

8 2022年度 役員(理事・監事)名簿

- (1) 理事・監事 (理事38名、監事3名)

会長(1)：中尾一彦(会長枠 A)

副会長(3)：花田敦子(会長枠 A), 周藤祥三(会長枠 A), 吾郷勲(会長枠 A)

理事・幹事(3)：佐藤真澄(会長枠 A), 錦織二三枝(揚東 A), 古川宏幸(北天神 B)

理事(31)：古瀬勝彦(菅沢 A), 永瀬弘之(菅沢 B), 石原幸子(半分 A), 清家好子(半分 B), 吾郷滋(築山 A), 山根賢二(築山 B), 沖田修治(宮松 B), 土屋淳(下沢 A), 安田和美(下沢 B), 深田悦子(揚東/福祉座 B), 矢田邦雄(揚西 A), 矢田裕子(揚西 B), 星野民子(弓原 A), 成相幸子(弓原 B), 布野達也(高西南 A), 大賀幸恵(高西南 A), 野津雅子(高西南), 高塚勝昭(高西北 A), 石原健二(北天神 A), 満行弘一(北天神 A), 並河裕子(北天神 B), 坂本正人(中天神 A), 谷戸奈緒子(南天神 A), 公田郁夫(南天神 B), 川上修二(天神団地 A), 水上誠(天神団地 B), 加藤幸子(会長枠福祉座 B), 吾郷佐智子(会長枠福祉座 B), 杉原弘江(会長枠福祉座 B), 平尾庸子(会長枠福祉座 B), 藤原登美恵(会長枠福祉座 B)

A の任期：2022 年 4 月 22 日～2024 年 4 月 25 日

B の任期：2021 年 4 月 23 日～2023 年 4 月 20 日

監事(3)：桑原弘実(自治協会), 大塚昌雄(自治協会), 佐藤 亨(自治協会)

(2) 専門部(2023. 3. 31 現在 ◎部長, ○副部長, □会計)

専門部(36)	部員氏名(33)
企画部(7)	◎中尾一彦、○花田敦子、○周藤祥三、○吾郷 勲、 □佐藤真澄、錦織二三枝、古川宏幸
総務部(4)	◎周藤祥三、□矢田邦雄、○公田郁夫、石原幸子
広報広聴部(6)	◎古瀬勝彦、○□大賀幸恵、沖田修治、並河裕子、 吾郷 滋、川上修二
高齢者福祉部(6)	◎清家好子、○□深田悦子、坂本正人、矢田裕子、 吾郷 勲、野津雅子
障がい者福祉部(6)	◎山根賢二、○石原健二、□安田和美、満行俊行、 谷戸奈緒子、花田敦子
青少年育成部(7)	◎高塚勝昭、○土屋 淳、□布野達也、成相幸子、 永瀬弘之、水上 誠、星野民子

II 総務部

1 戦没者追悼・戦争犠牲者追悼・平和祈念式

2022 年度の追悼・祈念式は、コロナ禍のため中止しました。

また、塩冶遺族会と協議し、会員の高齢化などにより出席等が困難になっていることから 2023 年度以降の同追悼・祈念式は、実施しないことを決定しました。

2 認知症研修会(市社協総合支援事業)

2022年11月13日(日)の午後、コミセンにおいて認知症研修会を開催しました。講師は、石川脳神経内科医院院長石川厚氏で、演題は「運転免許と認知機能」です。高齢者の重大交通事故が頻発していることもあって関心が高く、コロナ禍中にもかかわらず、82名の参加がありました。

参加者：一般(男5,女5)、百寿会(男16,女31)、民児協(男3,女5)、社協(男9,女8)、計(男33,女49)

3 理事研修会

2022年4月16日(土)にコミセンにおいて第1回理事研修会(座学)を開き、塩冶社協の沿革、規程、組織、事務処理、会計事務等について学習しました。

第2回の研修会は、2022年10月9日(日)にコミセンで、人気のパラスポーツであるボッチャについて勉強しました。ルールを学習するとともにグループに分かれ実践し、気持ちの良い汗を流しました。講師は島根県障害者スポーツ協会の周藤祐太氏と塩冶愛友会の竹下英治氏で、分かり易く丁寧に教えていただきました。

4 ボランティア保険等への加入

万が一の場合に備え、事業参加者や理事について、次のボランティア保険等に参加しました。なお、保険給付はありませんでした。

被保険者	加入する保険と保険料
理事	ボランティア活動保険 保険料：1人1年550円
コミセン以外で実施する事業・行事(総合支援・サロンも含む。)の参加者(役員も含む。)	行事(レクリエーション)参加者の傷害危険補償特約付普通傷害保険 保険料：1人1日28円(年度当初一括納付・年度末精算方式)
コミセンで実施する事業・行事の参加者(役員も含む。)	公民館行事傷害補償制度を適用

Ⅲ 広報広聴部

1 機関紙の発行(市社協総合支援事業)

社会福祉協議会便りを4回発行することにしていましたが、コロナ禍の影響で行事や事業が計画どおり展開できなかったため3回の発行にとどまりました。

(2022.7.15付104号、2022.11.15付105号、2023.3.15付106号)

2 福祉座談会の開催(市社協総合支援事業)

2回を予定していましたが、コロナ禍のためいずれも中止しました。

3 地域環境美化活動

地域環境美化活動として、地区内の 18 公園に設置した 33 枚の美化啓発看板の点検・補修・清掃を前期(2022.6.18(土)と 2022.6.22(水))と後期(2022.11.9(水))の 2 回行いました。補修を要したものは、木杭取替が 1 か所、金具取替が 5 か所でした。また、今後経過観察が必要なものは 10 か所ありました。

なお、前後期とも二中の特別支援学級の生徒さんとの共同作業(看板点検とゴミ拾い)を行いました。明るくきびきびとした生徒さんの動きに元気をもらいました。

4 ホームページの更新・管理

2015 年度に立ち上げた塩冶社協のホームページの更新・管理を頻繁に行い、幅広く社協の活動を紹介するとともに各行事・事業への参加を呼びかけました。

ホームページ	http://enyashakyo.skr.jp
--------	---

塩冶社協ホームページの掲載記事 (2023.3.31 現在)

タイトル	記事
トップページ	・新着情報
塩冶社協について	・会長メッセージ
塩冶社協の活動概要	・本年度の主な事業 ・毎年恒例の主な事業
社協活動の資料	・2015(H27)年度から 2022(R4)年度までの評議員会資料 ・出雲市塩冶地区における主要施設のユニバーサルデザイン又はバリアフリーの対応状況(調査報告書)
社協便り	・79 号(2015.6.15)から 106 号(2023.3.15)までの社協便り
塩冶社協のブログ	{現在休止中} ・2015.2.3 から 2019.5.5 までの 21 のブログを掲載
塩冶愛友会	・身体障がい者団体である塩冶愛友会の紹介

IV 高齢者福祉部

1 高齢者福祉大会

コロナ禍のため中止しました。

2 一人暮らし高齢者交流事業

一人暮らし高齢者を対象とした 2 回の「料理教室:話食交流会(市社協総合支援事業)」と近隣への日帰り遠足「いこいの集い」の計 3 回の交流事業を予定していましたが、実施できたのは第 2 回目の話食交流会のみで、他はコロナ禍

のため中止しました。

第2回目の話食交流会は、2023年1月27日(金)にコミセンで実施しました。参加者は、22名で、管理栄養士の園山咲子氏の指導により調理と食に関するゲームを楽しみました。

V 障がい者福祉部

1 障がい者交流支援事業(市社協総合支援事業)

コロナ禍のため中止しました。

VI 青少年育成部

1 児童綱引き大会(市社協総合支援事業)

コロナ禍のため中止しました。

2 日本文化体験の集い(市社協総合支援事業)

コロナ禍にあって屋外で安全に実施できる事業として、農園を利用した食育イベントを昨年度に引き続き実施しました。外国籍児童等にさつま芋、キャッサバ、玉葱の植付から収穫までを体験してもらったほか、保護者やスタッフに腕を振るっていただき美味しいスイーツ等を喫食しました。

出雲二中の特別支援学級の生徒さんや島根大学学生さんにも参加していただきました。また、妙傳寺様には農地を快くお貸しいただきました。感謝申し上げます。

VII ふれあいサロン事業(市社協ふれあいサロン活動助成事業)

宮松健康体操、菅沢・下沢、天神、半分B及び揚東の5つのサロンは、コロナ感染予防を施し随時開催しましたが、残る6のサロンは、コロナ禍のため中止しました。

なお、2020年度からは、サロン参加者が近郊への日帰り遠足を実施する場合、地域活動助成として一人につき、年1回限りで2千円を交付しています。

(サロン事業の詳細は、次ページ以降)

以上

2022(令和4)年度 ふれあいサロン活動助成事業実施報告書

	宮松・築山	宮松健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西A	大正海上A	天神	半分A	半分B	揚西	揚東	
サロン名	宮松・築山	宮松 健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西さわやか	大正海上	天神	半分ふれあい	半分	揚西	揚東	
代表者職・氏名	吾郷 滋	布野浩子	土屋、古瀬 永瀬、安田	星野民子	大賀幸恵	吾郷 勲	坂本正人	石原幸子	須山鏡子	矢田邦雄	錦織二三枝	
年間開催回数	0回/年	18回/年	1回/年	0回/年	0回/年	0回/年	1回/年	0回/年	46回/年	0回/年	1回/年	67回/年
実施日		毎月2回第2 火・第4火	2月22日				12月11日		毎月4回木曜 日		2月2日	
開催時間		13時半～15時	13時30分～ 15時30分				10時00分～ 11時30分		13時00分～ 15時00分		9時～12時	
主な会場		宮松公会堂	下沢会館				塩 冶コミセン		半分集会所		JALまね塩 冶 支店	
参加対象者		65歳以上	65歳以上				65歳以上		65歳以上		65歳以上	
延べ参加人数		165人	21人				16人		436人		31人	669人/年
実参加人数		23人	21人				16人		15人		31人	106人/年
参加費		なし	なし				200円/回		100円/回		100円/回	
団体の主な 活動内容		体力維持増 進・認知症 予防体操他	介護予防あ れこれ				ボッチャ体 験		健康体操		講演「すこや かに生きる ために」	
		地域のコミュ ニケーション づくり	健康体操						ピロピロ学 習会		血管年齢 測定	
									体力測定		脳トレクイズ	
											折り紙	

2022(令和4)年度 ふれあいサロン活動助成事業収支決算書

(単位:円)

	宮松・築山	宮松健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西A	大正海上A	天神	半分A	半分B	揚西	揚東	合計
収 入												
①基本サロン助成	0	58,694	1,680	0	0	0	127,205	0	66,100	0	10,727	264,406
②材料費助成	0	13,901	2,040	0	0	0	19,075	0	27,600	0	3,100	65,716
市社協助成金	0	72,595	3,720	0	0	0	146,280	0	93,700	0	13,827	330,122
参加費	0	0	0	0	0	0	3,688	0	43,753	0	3,279	50,720
塩治地区社協助成金	1,820	16,128	840	1,400	700	2,520	4,480	1,120	15,456	2,240	1,680	48,384
合 計	1,820	88,723	4,560	1,400	700	2,520	154,448	1,120	152,909	2,240	18,786	429,226
支 出												
諸謝金	0	54,000	0	0	0	0	5,000	0	60,000	0	5,000	124,000
消耗品費	0	2,494	1,680	0	0	0	122,205	0	6,100	0	5,559	138,038
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	168	168
損害保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	2,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,200
①基本サロン助成分の小計	0	58,694	1,680	0	0	0	127,205	0	66,100	0	10,727	264,406
茶菓代	0	13,901	2,040	0	0	0	19,075	0	27,600	0	3,100	65,716
食材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②材料費助成分の小計	0	13,901	2,040	0	0	0	19,075	0	27,600	0	3,100	65,716
対象外経費	0	0	0	0	0	0	3,688	0	43,753	0	3,279	50,720
塩治地区社協助成金	1,820	16,128	840	1,400	700	2,520	4,480	1,120	15,456	2,240	1,680	48,384
合 計	1,820	88,723	4,560	1,400	700	2,520	154,448	1,120	152,909	2,240	18,786	429,226

2022年度活動日誌(2022.4.1～2023.3.31)

[企:企画部,総:総務部,広:広報広聴部,高:高齢者福祉部,障:障がい者福祉部,青:青少年育成部]
開催会場は、記載のないものは塩冶コミセン、それ以外の会場の場合は()の中に記載しています。

月日	行事・会議・活動等(専門部)	部
4月1日	企画部会(監査・評議員会準備)	企
4月4日	第1回子ども食堂協議	企
4月6日	監査	企
4月8日	企画部会、請求日	企
4月12日	事務作業	企
4月12日	石川脳神経内科医院石川厚院長と面会、認知症研修会の講演を依頼(石川脳神経内科医院)	総
4月13日	日本文化体験の集い:打合せ、畑地管理(妙傳寺附属農園)	青
4月15日	企画部会、支払日	企
4月16日	定例理事会、支払日、理事研修会	企
4月18日	評議員会資料印刷製本	企
4月25日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
4月28日	広報広聴部会	広
5月12日	出雲市次期総合振興計画策定に係る公聴会(市民会館)	企
5月13日	企画部会、請求日	企
5月16日	石川院長と開催日時等打合せ	総
5月16日	日本文化体験の集い:妙傳寺田中住職と打合せ、畑地管理(妙傳寺附属農園)	青
5月17日	石川院長と開催日時等打合せし、開催日時を決定	総
5月20日	企画部会、支払日	企
5月21日	定例理事会、支払日	企
5月21日	高齢者部会(高齢者福祉大会について)	高
5月21日	日本文化体験の集い:打合せ	青
5月23日	第2回子ども食堂協議	企
5月23日	日本文化体験の集い取材	広
5月23日	日本文化体験の集い:畑地管理、除草・畝立て(妙傳寺附属農園)	青
5月27日	出雲地域地区社協会長会(市社福C)	企
5月27日	総務部会、追悼・祈念式取止め文書の印刷・発送準備	総
5月30日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
6月1日	環境美化看板打ち合わせ(二中)	広
6月1日	日本文化体験の集い取材	広
6月1日	日本文化体験の集い:二中学生徒による玉ねぎ収穫(妙傳寺附属農園)	青
6月4日	日本文化体験の集い取材	広
6月4日	日本文化体験の集い:児童クラブによる玉葱・じゃが芋収穫、さつまいも苗植え	青
6月5日	追悼・祈念式取止め文書を塩冶遺族会杉原政晴会長に手交(塩冶遺族会杉原政晴会長宅)	総
6月10日	企画部会、請求日	企
6月13日	第3回子ども食堂協議	企
6月15日	追悼・祈念式の取止め文書を関係寺院、来賓、セレモールに手交(各寺院他)	総
6月15日	～6/30 社協便り104号編集作業	広
6月17日	企画部会、支払日	企
6月18日	定例理事会、支払日	企
6月18日	総務部会、第2回研修会はボッチャに決定	総
6月18日	環境美化看板点検実施	広
6月21日	島根県障害者スポーツ協会へ指導者の派遣を依頼(電話)	総
6月22日	環境美化看板点検実施with二中学生徒	広
6月23日	事務作業	企
6月24日	第1回地域学校運営理事会(塩冶小)	企
6月27日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
6月30日	環境美化看板修繕(有原中央公園)	広

月日	行事・会議・活動等(専門部)	部
7月4日	社協便り104号データ確定・文正堂へデータ渡し	広
7月8日	事務作業	企
7月8日	企画部会、請求日	企
7月8日	子ども会への助成金交付	青
7月11日	第4回子ども食堂検討会	企
7月15日	企画部会、支払日	企
7月15日	社協便り第104号発行	広
7月20日	&7/21 社協便り104号配達日	広
7月25日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
7月28日	社協便り104号HPに搭載	広
8月10日	塩冶クラブ助成金交付式	企
8月12日	企画部会、請求日	企
8月13日	総務部会、ボッチャ研修会・認知症研修会の打合せ	総
8月15日	島根県障害者スポーツ協会へ指導者の派遣を文書依頼	総
8月15日	石川院長に認知症研修会講師を文書で依頼	総
8月19日	企画部会、支払日	企
8月20日	定例理事会、支払日	企
8月20日	各理事にボッチャ研修会文書案内	総
8月29日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
8月29日	総務部会、認知症研修会開催案内文書(町内回覧、民児協、百寿会)印刷	総
9月6日	認知症研修会町内回覧チラシの配布をコミセンに依頼	総
9月8日	認知症研修会開催案内文書・チラシの送付準備	総
9月8日	認知症研修会開催案内文書・チラシを民児協山口会長、百寿会吾郷会長に手交	総
9月9日	企画部会、請求日	企
9月12日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
9月12日	第5回子ども食堂検討会	企
9月13日	出雲市総合社会福祉大会(市民会館)	企
9月13日	島根県障害者スポーツ協会から周藤祐太氏をボッチャ指導者として派遣する旨の連絡	総
9月14日	総務部会、ボッチャ開催要領の作成、もう一人の指導者の愛友会竹下英治氏と打合せ	総
9月16日	企画部会、支払日	企
9月17日	定例理事会、支払日	企
9月17日	社協理事に認知症研修会・ボッチャを理事会で案内	総
9月22日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
9月22日	日本文化体験の集い:玉葱の種まき(妙傳寺附属農園)	青
9月24日	総務部会、ボッチャの準備打合せ、用具確認、コート作りの予行	総
9月26日	福田詩織氏(子ども食堂)と協議	企
9月30日	環境美化看板打ち合わせ(二中教員)	広
9月30日	日本文化体験の集い取材	広
9月30日	日本文化体験の集い:芋畑の除草、蔓きり等、二中学生による芋堀(妙傳寺附属農園)	青
10月1日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
10月3日	サロン会打ち合わせ会(寿生苑)	企
10月4日	あげそげ塩冶福祉座出張公演(湖陵コミセン)	企
10月4日	あげそげ塩冶福祉座出張公演取材	広
10月5日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
10月6日	あげそげ塩冶福祉座四絡コミセン出前公演	企
10月6日	あげそげ塩冶福祉座出張公演(四絡コミセン)	企
10月8日	日本文化体験の集い取材	広
10月8日	日本文化体験の集い:児童クラブによるさつまいもの収穫、コンテスト(妙傳寺附属農園)	青
10月9日	第2回理事研修会(ボッチャ)	総
10月14日	企画部会、請求日	企

月日	行事・会議・活動等(専門部)	部
10月14日	社協便り105号編集打ち合わせ	広
10月15日	子ども食堂交流広場(市民会館)	企
10月15日	～10/31 社協便り105号編集作業	広
10月20日	石川院長から認知症研修会の経歴・講演データを受取る	総
10月21日	企画部会、支払日	企
10月21日	ポッチャの2指導者へ礼状を送付	総
10月22日	定例理事会、支払日	企
10月22日	高齢者部会(話食交流会について)	高
10月28日	高齢者部会(話食交流会について、深田理事宅)	高
11月1日	健康福祉部福祉推進課協議(市役所)	企
11月1日	出雲保健所協議(保健所)	企
11月2日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
11月2日	認知症研修会の準備	総
11月4日	社協便り105号データ確定・文正堂へデータ渡し	広
11月7日	社協便り105号ゲラ刷り点検修正	広
11月8日	高齢者部会(話食交流会について)	高
11月9日	第2回公園看板点検実施with二中学生徒	広
11月10日	あげそげ塩冶福祉座第1班出張公演(出東コミセン)	企
11月10日	日本文化体験の集いwith二中学生徒:キャッサバの収穫と玉葱の植付準備(妙傳寺附属農園)	青
11月11日	企画部会、請求日	企
11月11日	認知症研修会の準備	総
11月11日	日本文化体験の集い取材	広
11月11日	日本文化体験の集い(さつまいも・キャッサバの調理の準備)	青
11月12日	日本文化体験の集い取材	広
11月12日	日本文化体験の集い(第3回食育イベント)with3つの児童クラブによる調理と試食	青
11月13日	認知症研修会「運転免許と認知機能」	総
11月14日	出雲地域地区社協会会長正副会長・幹事会(市社福C)	企
11月15日	社協便り第105号発行	広
11月20日	石川院長へ礼状を送付	総
11月21日	社協保管庫整理	企
11月21日	～11/28 美化環境看板の修繕テスト(シールの張替え)	広
11月21日	日本文化体験の集いwithわくわく児童クラブ:玉葱の植付(妙傳寺附属農園)	青
11月22日	&11/24 社協便り105号配達日	広
11月25日	出雲地域地区社協会会長 第1回会長・事務局長会(市社福C)	企
11月25日	社協便り105号をHPに掲載	広
11月27日	日本文化体験の集い:畑地の管理作業、ジャガイモの植え付け(妙傳寺附属農園)	青
11月28日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
11月30日	あげそげ塩冶福祉座第2班出張公演(出東コミセン)	企
12月6日	地域学校運営理事会(塩冶小)	企
12月9日	企画部会、請求日	企
12月11日	地域支え合いフォーラム(市社協主催)コロナ禍で考える支え合いの地域づくり(斐川文化会館)	企
12月12日	高齢者部会(話食交流会について)	高
12月15日	福田詩織氏(子ども食堂)と協議	企
12月16日	企画部会、支払日	企
12月17日	定例理事会、支払日	企
12月17日	高齢者部会(2023年度事業計画について)	高
12月19日	塩冶地区島大医学部連絡協議会	企
1月7日	塩冶自治協会新年賀会	企
1月11日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
1月13日	企画部会、請求日	企

月日	行事・会議・活動等(専門部)	部
1月13日	子ども食堂内部協議	企
1月13日	高齢者部会(話食交流会について)	高
1月20日	企画部会、支払日	企
1月20日	出雲保健所協議(保健所)	企
1月21日	定例理事会、支払日	企
1月21日	高齢者部会(話食交流会について)	高
1月24日	高齢者部会(話食交流会について)	高
1月27日	話食交流会取材	広
1月27日	話食交流会	高
1月31日	あげそげ塩冶福祉座・高齢者部協議	企
2月13日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
2月18日	定例理事会、支払日	企
2月18日	高齢者部会(話食交流会の反省)	高
2月21日	地域学校運営理事会(塩冶小)	企
2月24日	事務作業	企
2月28日	塩冶コミュニティセンター運営協議会	企
3月3日	子ども食堂補助金申請(市役所福祉推進課)	企
3月3日	社協便り106号編集会議	広
3月6日	子ども食堂チラシ翻訳依頼(アヴァンセ会館、わくわく児童クラブ)	企
3月6日	社協便り106号データ確定・文正堂へデータ渡し	広
3月7日	出雲地域地区社協会長会視察(美保関町)	企
3月8日	生活困窮者自立支援制度啓発セミナー(朱鷺会館)	企
3月10日	県犯罪のない安全で安心なまちづくり賞受賞式	企
3月10日	企画部会、請求日	企
3月10日	県犯罪のない安全で安心なまちづくり賞受賞式取材	広
3月13日	あげそげ塩冶福祉座打ち合わせ会	企
3月15日	宮松健康体操サロン会打ち合わせ会	企
3月15日	社協便り第106号発行	広
3月17日	企画部会、支払日	企
3月18日	定例理事会、支払日	企
3月20日	企画部会	企
3月20日	出雲地域地区社協会長会幹事会(市社福C)	企
3月22日	&3/23 社協便り106号配達日	広
3月23日	事務作業	企
3月23日	社協便り第106号をHPに掲載	広

2022年度 塩冶地区社会福祉協議会 決算書(一般会計)

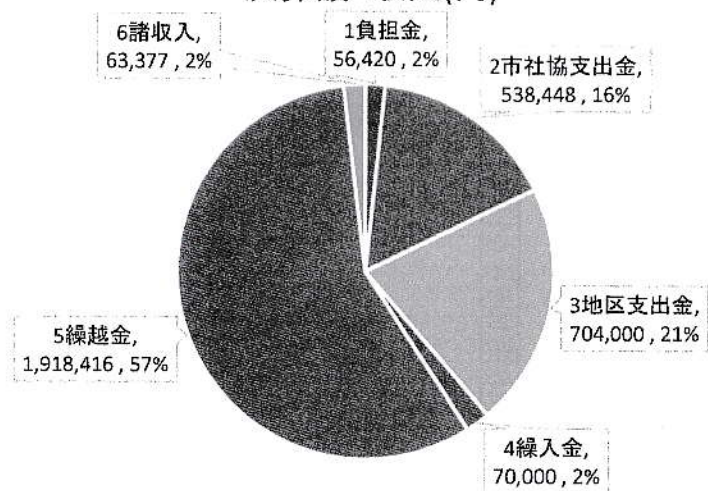
1一般会計

1収入

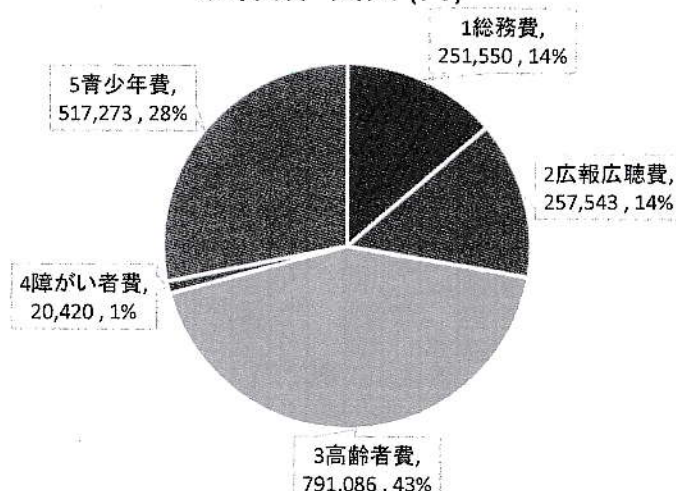
【円】

款	予算額a	決算額 b	増減 b-a	項	目	左の決算額	財源
1負担金	365,700	56,420	-309,280	1負担金	1ふれあいサロン事業参加者負担金	50,720	特定財源 694,868
					2高齢者料理教室参加者負担金	5,700	
					3ひとり暮らし高齢者懇談会参加者負担金	0	
2市社協支出金	1,076,720	538,448	-538,272	2補助金	1市社協ふれあいサロン事業補助金	330,122	一般財源 2,655,793
					2市社協総合支援事業補助金	208,326	
3地区支出金	604,000	704,000	100,000	3援助金	1塩冶クラブ	100,000	
				4交付金	1塩冶自治協会	604,000	
4繰入金	70,000	70,000	0	5繰入金	1福祉基金からの繰入金	70,000	
5繰越金	1,918,416	1,918,416	0	6繰越金	1前年度からの繰越金	1,918,416	
6諸収入	65,164	63,377	-1,787	7雑入	1保険料返戻金・預金利息	63,377	
					2来賓の志・祝金等	0	
計	4,100,000	3,350,661	-749,339			3,350,661	3,350,661

決算額 収入(円)



決算額 支出(円)



2支出

【円】

款	予算額a	決算額b	不用額a-b	項	目	左の決算額	特定財源	一般財源
1 総務費	403,800	251,550	152,250	1 会議費	1評議員会・理事会	45,464	0	45,464
				2 研修費	1理事研修会	32,246	0	32,246
				3 事務費	1消耗品費等	24,924	0	24,924
					2通信費等	61,416	30,000	31,416
					3ボランティア保険料等	25,490	0	25,490
					4慶弔交際費	11,877	0	11,877
				4 負担金	1出雲地域地区社協会長会会費等	8,000	0	8,000
				5 補助金等	1更生保護女性会助成金	20,000	0	20,000
				6 事業費	1戦没者追悼・戦争犠牲者追悼・平和祈念式	1,400	0	1,400
					2あげそげ塩冶福祉座活動	20,733	0	20,733
2 広報広聴費	472,000	257,543	214,457	6 事業費	1地区社協だより発行	243,858	100,000	143,858
					2地域環境美化看板の点検補修	8,447	0	8,447
					3福祉座談会	0	0	0
					4ホームページ管理	5,238	0	5,238
3 高齢者費	2,255,804	791,086	1,464,718	5 補助金等	1百寿会高齢者クラブ助成金	165,000	0	165,000
					2百寿会世代間交流事業助成金	10,000	0	10,000
					3ふれあいサロン日帰り研修費助成金	112,000		112,000
				6 事業費	1高齢者福祉大会	0	0	0
					2ひとり暮らし高齢者懇談会	560	0	560
					3高齢者料理教室(話食交流会)	27,047	21,026	6,021
					4ふれあいサロン事業	429,226	380,842	48,384
					5認知症研修会	47,253	34,000	13,253
4 障がい者費	130,000	20,420	109,580	5 補助金等	1愛友会助成金	20,000	0	20,000
				6 事業費	1障がい者交流・支援事業	420	0	420
5 青少年費	752,000	517,273	234,727	5 補助金等	1子ども会活動活性化促進助成金(社協分)	292,500	0	292,500
					2子ども会活動活性化促進助成金(塩冶クラブ分)	100,000	100,000	0
					3青少年修養の集い助成金	0	0	0
					4塩冶ぼよぼよクラブ運営費助成金	36,000	0	36,000
				6 事業費	1日本文化体験の集い	60,808	29,000	31,808
					2児童綱引き大会	15,680	0	15,680
					3子ども会世話係研修会	12,285	0	12,285
6 予備費	86,396	0	86,396	7 予備費	1予備費	0	0	0
計	4,100,000	1,837,872	2,262,128			1,837,872	694,868	1,143,004

収入決算額
3,350,661

-

支出決算額
1,837,872

=

次年度繰越額
1,512,789

2022年度 塩冶地区社会福祉協議会 決算書(福祉基金会計)

2 福祉基金会計

【円】

収支区分	項	予算額 a	決算額 b	増減 b-a	備考
1 収入	1 繰越金	4,662,280	4,662,280	0	
	2 雑入	720	42	-678	預金利息
	3 香典返し	932,000	1,065,000	133,000	43件
	4 篤志寄附	5,000	56,158	51,158	2件
	計	5,600,000	5,783,480	183,480	
2 支出	1 繰出金	70,000	70,000	0	一般会計へ
	2 香典	270,000	231,000	-39,000	77件
	3 予備費	5,260,000	0	-5,260,000	
	計	5,600,000	301,000	-5,299,000	

収入決算額
5,783,480

-

支出決算額
301,000

=

次年度繰越額
5,482,480

香典返し

【円】

金額	件数	小計
100,000	2	200,000
50,000	5	250,000
30,000	11	330,000
20,000	5	100,000
10,000	17	170,000
5,000	3	15,000
合計	43	1,065,000

篤志寄付

【円】

金額	件数	小計
51,158	1	51,158
5,000	1	5,000
合計	2	56,158

監 査 証 明 書

1. 監査年月日

令和 5 年 4 月 6 日

2. 監査の対象となった期間

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

3. 監査事項

令和4年度

塩冶コミュニティセンター会計決算

塩冶体育協会会計決算

出雲市消防団塩冶分団会計決算

塩冶地区社会福祉協議会会計決算

塩冶地区土木委員会会計決算

塩冶ふれあいまつり実行委員会会計決算

塩冶地区人権・同和教育推進協議会会計決算

塩冶地区民生委員児童委員協議会会計決算

塩冶地区総合見守りネットワーク会計決算

塩冶地区災害対策委員会

塩冶地区島根大学医学部連絡協議会会計決算

令和4年度決算につき監査の結果、帳簿・通帳・領収書とも正確、適切に
処理されていることを認めます。

令和 5 年 4 月 6 日

監事

桑 原 弘 実



監事

大 塚 昌 雄



監事

佐 藤 亨



2023年度事業計画書

はじめに

2022年度は3年目のコロナ禍のため、残念なことにほとんどの事業が実施できませんでした。コロナによって失われたこの3年間を取り戻すためにも2023年度の事業計画では、定着してきた従来の事業を基本に組み立てることとします。なお、新たな事業として「子ども食堂」を立ち上げ、地域コミュニティの増進を図ってまいります。

塩冶地区の人口は近年大きく伸び、15,664人(2023.1.31現在、世帯数7,330)となり、一の地区の人口規模では県内でもトップレベルとなっています。その要因は、利便性の良い住環境に支えられた地域であることを背景に、旺盛な住宅需要による定住人口の増とブラジル人をはじめとする外国人の増加です。多文化共生と外国人の定住を目指す出雲市の外国人政策のモデル地区ともいえます。

一方では、高齢化が進み、高齢者世帯、わけても一人暮らし高齢者世帯の増加等と相まって、老老介護や認知症対応などこれまで地域社会が経験してこなかった様々な問題を惹起しています。また、少子化は、地域のコミュニティ機能などに少なからず影響を与えており、活力ある地域づくりのためには、乗り越えていかなければならない大きな課題のひとつです。

出雲市塩冶地区社会福祉協議会(以下「塩冶社協」という。)が組織運営面で一番困っていることは、社協の役員になろうとする人が年々減っており、慢性的に欠員が生じていることです。町内会加入率の低下が原因の一つではないかと思われます。出雲市全体でも2005年度の町内会加入率は76.4%でしたが2022年度には57.2%に低下しました。塩冶地区についての詳細なデータはありませんが、40%を大きく割っていると聞いています。

町内会加入率が低下することは、地域社会とつながりを持つ人々が減っているということで、人口や世帯数が増えてもそれぞれがつながりを持たないのであれば地域社会は委縮してしまい元気が出ません。地域で安心して気持ちよく暮らしていくためにも、町内会という社会基盤の意義についてみんなで考えていきたいものです。

このような状況を踏まえ、塩冶社協は、「ぬくもりのある手づくりの福祉のまちづくり」を基本目標に掲げ、引き続き、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉及び子育て・青少年育成を基軸に各種活動を進めてまいります。

塩冶社協の事業財源は、香典返しなどの寄附金、参加者の負担金等、県・市や社会福祉法人出雲市社会福祉協議会(以下「市社協」という。)の補助金、そして塩冶自治協会や塩冶クラブからの交付金です。これらの限られた貴重な財源を有効に活用するためにも、計画及び実行にあたっては、地区諸団体と協働し、また出雲市や市社協と連携・協力し、住民が主役を基本に、真に実効ある地域福祉の増進に努めてまいります。

また、コンプライアンス(法令等ルールを順守すること。)及びガバナンス(民主的な

決定手順を踏まえること。)を確立するとともに、風通しがよく何でも話し合える組織運営を基本に、塩冶地区の地域福祉の向上に尽くしてまいりたいと考えております。

以下、2023年度の具体的な事業計画を記載します。

1 企画部

(1) 理事会の開催

理事会を毎月開催し、理事相互の情報の共有化を図るとともに透明性の高い組織運営に努め、適切な意思決定をします。また、企画部会を毎月複数回開催し、情報収集や経理等の円滑化を図ります。

(2) 関係団体等との連携

評議員選出団体並びに出雲市及び市社協を始めとする関係機関等と連携を図り、多様化する生活課題や福祉ニーズに対応してまいります。

(3) あげそげ塩冶福祉座のパワーアップ

2016年に有志からなる「あげそげ塩冶福祉座」を結成し、以来、塩冶地区高齢者福祉大会、サロン事業、福祉施設慰問、他地区社協の行事での出前公演などを行ってまいりました。2023年3月には県知事から「県犯罪のない安全で安心なまちづくり賞」をいただきました。8年目となる本年度は、座員のさらなる増強とともに公演依頼に応えられるよう演目の充実を図ってまいります。

(4) 塩冶子ども食堂の開設

2022年度に検討、協議した塩冶子ども食堂について、つぎのとおり実施します。

項目	内容
1. 地域や子どもをめぐる課題	少子化・高齢化の進行、核家族の増加、共働き家庭の増加、一人親家庭の増加、経済環境の悪化による貧困家庭の増加、ヤングケアラーの心配、児童虐待の懸念、町内会加入率の減少、交流機会・交流の場の減少
2. 食堂のねらいと期待する場	居場所づくりによる地域のつながりの醸成 敷居が低く参加しやすい場、寛(くつろ)げる場、安全で安心できる場、楽しくて居心地の良い場、交流できる場、食育の場
3. 参加対象者	すべての塩冶地区民及び塩冶地区縁者
4. 食堂の名称	塩冶みんなの子ども食堂(略称：塩冶子ども食堂)
5. 開催場所	塩冶コミセン(調理室：調理、和室：喫食)
6. 開設者等	開設者：出雲市塩冶地区社会福祉協議会 実施者：塩冶社協、塩冶民児協、塩冶百寿会、ボランティア
7. 開催日時	毎月第3日曜日(年11回、初回5月21日(日)) 2023年度開催日(全11回)：2023.5/21(日)、6/18(日)、7/16(日)、8/20(日)、9/17(日)、10/15(日)、11/19(日)、12/17(日)、2024.1/21(日)、2/18

項目	内容
	(日)、3/17(日) 集合時刻:8:30、準備時間:9:00-11:30、喫食時間:11:30-13:00、 片付時間:13:00-15:00(解散) リハーサル:4/23(日)8:30-14:30
8. 定員	1回あたり40人(子ども25人、大人15人)程度
9. 会費	子ども(18歳未満)無料、大人(18歳以上)200円
10. 参加申込	事前申込制とし、募集チラシ裏面の申込書で受付け
11. 食材単価	1食当たりの食材単価は500円を目安とします。 参考;学校給食費(出雲市教育委員会) 小学校:270円、中 学校:324円、幼稚園:238円
12. メニュー・ レシピ	メニューとレシピの作成は、専門家(福田詩織氏)に依頼します。 買い物・下準備・調理・片付け等は、スタッフが行います。 調理数は、子ども用25食、大人用15食、まかない用12食、予 備3食の計55食程度とします。

(5) 他団体が実施する研修会等への参加

出雲市や市社協等が開催する研修会等に参加し、理事の資質向上や情報収集に努めます。

(6) 地域活動助成事業

塩冶地区内で行われる自主的・自発的な地域福祉活動に対し、次の助成金を交付します。

助成対象団体	事業名	助成額(円)
更生保護女性会	更生保護活動運営費助成	20,000
塩冶百寿会	10の単位クラブ運営費助成 @15,000×10クラブ	150,000
塩冶百寿会	世代間交流事業運営費助成	10,000
ふれあいサロン推進グループ	日帰り研修費助成 @2,000×150人	300,000
塩冶愛友会	運営費助成	20,000
塩冶地区仏教会	青少年修養の集い運営費助成	20,000
21の子ども会(社協分)	町内子ども会運営費助成 @450×666人	300,000
21の子ども会(塩冶クラブ分)	町内子ども会運営費助成 @4,762×21会	100,000
塩冶ぼよぼよクラブ	子育てサークル運営費助成 @3,000×12回	36,000
計		962,000

2 総務部

(1) 認知症研修会の開催(市社協総合支援事業)

認知症研修会は、これまで、福祉、権利擁護、音楽療法、介護、医療、認知機能などのテーマで2009年以来13回開催してまいりました。幅広い参加が得られるよう企画・実施します。

(2) 理事研修会の開催

研修会を2回実施し、理事の資質向上を図ります。

第1回：4月に社協の組織運営等に関して研修会(座学)を開催します。

第2回：10月に屋内ペタンクを体験し、地域での普及を目指します。

(3) ボランティア保険等への加入

万が一の場合に備え、事業参加者や社協理事について、次のボランティア保険等に参加します。

被保険者	加入する保険と保険料
理事	ボランティア活動保険、保険料：1人1年550円
コミセン以外で実施する事業・行事(総合支援・サロンも含む。)の参加者(理事も含む。)	民間の普通傷害保険(レクリエーション参加者・包括契約)、保険料：1人1日約28円(年度当初一括納付・年度末精算方式)
コミセンで実施する事業・行事の参加者(理事も含む。)	公民館行事傷害補償制度を適用

3 広報広聴部

(1) 機関紙の発行(市社協総合支援事業)

「社会福祉協議会便り」を4回(107号 2023.7.15、108号 2023.10.15、109号 2023.12.15、110号 2024.3.15)発行し、香典返しや篤志寄附の状況を含む福祉情報の提供や塩冶社協の活動を紹介します。

基本体裁は、A4版4頁又は6頁のカラー印刷とします。なお、1回の印刷部数は、2,900部で、全戸配付します。

(2) 福祉座談会の開催(市社協総合支援事業)

諸団体又は住民組織との地域福祉全般に関する福祉座談会(意見交換会)を2回開催し、社協の事業活動等に活かします。

(3) 地域環境美化活動

地域環境美化活動として、地区内18公園の美化啓発看板の点検、補修、清掃を2回行います。

(4) ホームページの更新・管理

塩冶社協の課題の一つに、事業(行事)対象者の名簿がないことがあげられます。事業(行事)をしようにも対象者の個人情報(氏名、年齢、住所等)を有していないことから、事業(行事)の周知は町内回覧しかなく、声掛け募集しても事業(行事)参加者は毎年減少し続けています。塩冶社協は、法的裏付けのない任意の団体で、個人情報の収集はできないことから、活動や事業はおのずと限定的なものとなり、40%に満たない町内会加入率と相まって先細り感は否めません。

こうしたことから、町内会や自治協会未加入者への周知手段の一つとしても位置づけ、2015 年度に塩冶社協独自のホームページを作成し、幅広く社協の活動を紹介するとともに各事業への参加を呼びかけています。引き続き、ホームページの随時更新と適切な管理を行います。

ホームページ	http://enyashakyo.skr.jp
--------	---

4 高齢者福祉部

(1) 高齢者福祉大会の開催

2023 年 9 月 18 日(月/祝)の敬老の日に、塩冶地区高齢者福祉大会を開催し、元気な高齢者による地域づくりを目指します。

(2) 一人暮らし高齢者交流事業の推進

一人暮らしの高齢者を対象に「いこいの集い」懇談会と 2 回の料理教室(話食交流会、市社協総合支援事業)を開催し、一人暮らし高齢者同士の交流の場を提供します。

5 障がい者福祉部

(1) 障がい者交流支援事業(市社協総合支援事業)

塩冶愛友会(身障者団体)や地域団体と連携し、調理実習、梨狩り・デザートづくり、障がい者理解研修会(座学)、パラスポーツ交流会などを実施します。

(2) 愛友会の会員募集記事や活動状況を社協便り及び社協ホームページに掲載します。

6 青少年育成部

(1) 児童綱引き大会(市社協総合支援事業)

2023 年 10 月に第 23 回児童綱引き大会を開催し、地域、親子、家族間のいっそうの交流を図ります。

(2) 日本文化体験の集い(市社協総合支援事業)

塩冶小学校の外国籍児童が通う児童クラブの児童・保護者を対象に、野菜作り(玉ネギ、さつま芋、キャッサバ)や調理・喫食などを通じて食べ物の大切さや多様な食文化への理解を図ります。

(3) 子ども会の育成支援

町内会の子ども会に活動・運営費の一部として補助金を交付し、子ども会活動の活発化を図り、もって地域コミュニティの活性化を促していきます。

7 ふれあいサロン事業(市社協ふれあいサロン活動助成事業)

出雲市及び市社協の財源により、市社協が事業費の一部を補助する「ふれあいサロン事業」を地区内集会所等 11 か所で、区域担当理事等が中心となって企画・実施します。

なお、2020 年度から、サロン参加者(ふれあいサロン推進グループ)が近郊への遠足を実施する場合、一人につき、2 千円を助成(1 回限り。)しています。

(サロン事業の詳細は、次ページ以降)

以上

2023(令和5)年度ふれあいサロン活動助成事業実施計画書

サロン名	宮松・築山	宮松 健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西 さわやか	大正海上	天神	半分 ふれあい	半分	揚西	揚東	合計
代表者職・氏名	吾郷 滋	布野浩子	土屋 淳 古瀬勝彦	星野民子	大賀幸恵	吾郷 勲	坂本正人	石原幸子	須山鏡子	矢田邦雄	錦織二三枝	
年間開催回数	2回/年	24回/年	2回/年	2回/年	1回/年	3回/年	3回/年	2回/年	46回/年	2回/年	3回/年	90回
実施予定日	6/25,12/20	第2火曜日第 4火曜日	6/25, 2/18	10/18, 2/18	10/19	7/11,11/7, 12/5	5/14,7/2,1/28	6/16, 2/17	毎月4回木曜日 (1・8月は3回)	6/8, 12/8	6/15,10/19, 1/25	
開催時間	13時～15時 10時～13時	13時半～15時	10時～13時	10時半～12時半	10時～12時	10時～13時	10時～11時半	10時～13時	13時半～15時	14時～15時 10時～13時	10時～12時半	
主な会場	宮松公会堂	宮松公会堂	下沢会館他	弓原集会所	高西公会堂	ドレミホール	塩冶コミセン	半分集会所	半分集会所	揚集会所	JALまね塩冶 支店・塩冶コミ セン	
参加対象者	65歳以上	65歳以上	65歳以上	65歳以上	65歳以上	65歳以上	65歳以上	65歳以上	半分区域高齢者 民生・児童委員	65歳以上	65歳以上	
1回あたりの 参加人数	30人・35人	24人	15人	25人	25人	30人	30人	20人	12人(平均)	40人	30人	286人/ 延べ1688人
内、理事人数 (人)	4	2	4	2	3	5	12	2	1	2	2	39
参加費	300円/回	1,000円/年	600円/回×2	300円/回×2		500円/回×3	200円/回×3	600円/回×2	100円/回×46	100円・ 700円/回	600円/回×3	
団体の主な 活動内容	いきいき健康 体操	健康づくり (体力維持・ 増進、認知 症予防他)	健康づくり講 座、軽スポー ツ	健康チェック	健康づくり講 座	講師を招い ての勉強会	介護予防の ための講 話、体操等	介護予防に かかる健康 づくりのため の創作活動	健康体操(ス トレッチ)	健康づくりに 関する講座 介護予防体 操等	救命救急 (AED)体験・ 健康体操・ 昼食会	
	茶話会・情 報交換の場	茶話会	そば打ち体 験	音楽で楽しく 健康づくり		健康をテー マにした講 演会と身体 測定	学びのため の講演、公 演	調理体験、 昼食会によ る交流	運動ゲーム (輪投げ・パ ターゴルフ・カル タ等)		ポッチャ・昼 食会	
	ミニ門松作り						レクリエーショ ンスポーツ		茶飲ん話し		健康づくりに 関する話 健康体操 昼食会	

2023(令和5)年度ふれあいサロン活動助成事業収支予算書

(単位:円)

収入	宮松・築山	宮松 健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西 さわやか	大正海上	天神	半分 ふれあい	半分	揚西	揚東	合計
①基本サロン 助成	24,000	69,000	20,100	14,000	6,300	25,800	181,300	22,220	66,100	16,000	24,804	469,624
②材料費助成	6,500	28,800	7,500	10,000	2,500	9,000	9,000	7,200	27,600	11,000	18,000	137,100
市社協助成金	30,500	97,800	27,600	24,000	8,800	34,800	190,300	29,420	93,700	27,000	42,804	606,724
参加費	10,500	24,000	18,000	15,000	0	45,000	18,000	24,000	55,200	32,000	54,000	295,700
塩冶地区社協 助成金	1,820	16,128	840	1,400	700	2,520	0	1,120	15,456	2,240	1,680	43,904
計	42,820	137,928	46,440	40,400	9,500	82,320	208,300	54,540	164,356	61,240	98,484	946,328
支出	宮松・築山	宮松 健康体操	菅沢・下沢	弓原	高西 さわやか	大正海上	天神	半分 ふれあい	半分	揚西	揚東	合計
諸謝金	10,000	60,000	10,000	10,000	5,000	10,000	15,000	10,000	60,000	10,000	15,000	215,000
消耗品費	12,000	5,000	6,000	2,500	1,000	4,500	125,500	9,500	6,100	3,400	5,400	180,900
通信運搬費	0	0	0	500	0	0	600	0	0	0	504	1,604
損害保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	2,000	4,000	4,100	1,000	300	11,300	40,200	2,720	0	2,600	3,900	72,120
①基本サロン 助成成分の小計	24,000	69,000	20,100	14,000	6,300	25,800	181,300	22,220	66,100	16,000	24,804	469,624
茶菓代	6,500	28,800	3,000	5,000	2,500	9,000	9,000	4,000	27,600	8,000	9,000	112,400
食材料費	0	0	4,500	5,000	0	0	0	3,200	0	3,000	9,000	24,700
②材料費助 成成分の小計	6,500	28,800	7,500	10,000	2,500	9,000	9,000	7,200	27,600	11,000	18,000	137,100
対象外経費	10,500	24,000	18,000	15,000	0	45,000	18,000	24,000	55,200	32,000	54,000	295,700
塩冶地区社協 助成金	1,820	16,128	840	1,400	700	2,520	0	1,120	15,456	2,240	1,680	43,904
計	42,820	137,928	46,440	40,400	9,500	82,320	208,300	54,540	164,356	61,240	98,484	946,328

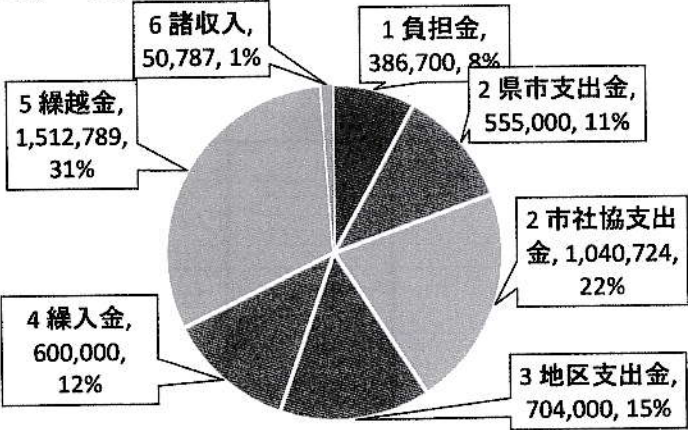
2023 年度 月別活動計画
(変更する場合があります)

月	企画部	総務部	広報 広聴部	高齢者 福祉部	障がい者 福祉部	青少年 育成部
4	監査/評議会/地域活動助成/子ども食堂®	保険手続き(随時)/理事研修会①				子ども会連 世話係 絡会
5	子ども食堂①					
6	子ども食堂②		公園看板 点検・補修 ①		調理実習	玉ねぎ収 穫調理喫 食/さつま 芋植付/玉 ねぎ植付
7	子ども食堂③		社協便り 第107号発 行	話食交流 会①		子ども会 助成
8	子ども食堂④					
9	子ども食堂⑤			高齢者福 祉大会	梨狩り	
10	子ども食堂⑥	理事研修 会②	社協便り 第108号発 行/福祉座 談会①			さつま芋 収穫/児童 綱引き大 会
11	子ども食堂⑦	認知症研 修会		いこいの 集い	スポーツ 交流会	さつま芋 調理喫食
12	子ども食堂⑧		社協便り 第109号発 行			
1	補助事業 申請/子ども 食堂⑨		公園看板 点検補修 ②	話食交流 会②	スポーツ 交流会	
2	事業計画 予算/子ども 食堂⑩		福祉座談 会②		障がい者 理解研修 会	
3	補助事業 報告/事業 報告決算/ 子ども食 堂⑪		社協便り 第110号発 行			
通 年	● 理事会 4月から3月までの12回(企画部) ● 専門部会(各部が随時開催) ● 香典の贈賻・会葬(区域担当理事) ● ふれあいサロン事業(区域担当理事) ● あげそげ塩冶福祉座練習・公演(企画部) ● ホームページの随時更新(広報広聴部)					

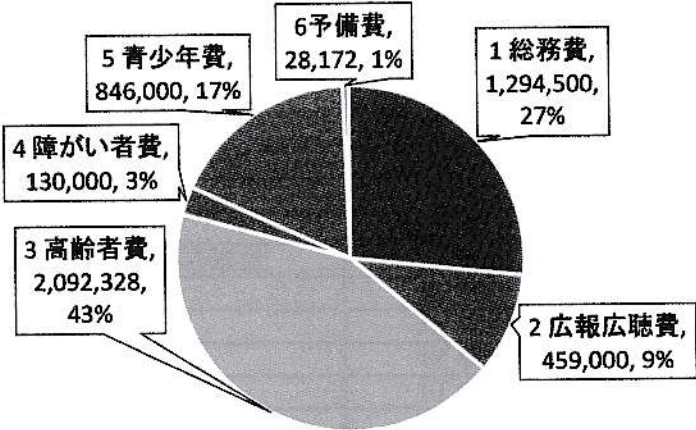
2023年度 塩冶地区社会福祉協議会 予算書(一般会計)

【円】							【円】
1収入							財源
款	本年度予算額a	前年度予算額b	増減a-b	項	目	左の予算額	
1 負担金	386,700	365,700	21,000	1 負担金	1ふれあいサロン事業参加者負担金	295,700	特定財源 2,082,424
					2高齢者料理教室参加者負担金	18,000	
					3ひとり暮らし高齢者懇談会参加者負担金	40,000	
					4塩冶子ども食堂利用料	33,000	
2 県市 支出金	555,000	0	555,000	2 補助金	1出雲市子ども食堂支援事業補助金(運営事業分)	55,000	一般財源 2,767,576
					2出雲市子ども食堂支援事業補助金(新規開設分)	500,000	
3 市社協 支出金	1,040,724	1,076,720	-35,996	2 補助金	1市社協ふれあいサロン事業補助金	606,724	
					2市社協総合支援事業補助金	434,000	
4 地区 支出金	704,000	604,000	100,000	3 援助金	1塩冶クラブ	100,000	
				4 交付金	1塩冶自治協会	604,000	
5 繰入金	600,000	70,000	530,000	5 繰入金	1福祉基金からの繰入金	600,000	
6 繰越金	1,512,789	1,918,416	-405,627	6 繰越金	1前年度からの繰越金	1,512,789	
7 諸収入	50,787	65,164	-14,377	7 雑入	1保険料返戻金・預金利息・その他	50,787	
計	4,850,000	4,100,000	750,000			4,850,000	4,850,000

予算額 収入(円)



予算額 支出(円)



2支出(一部組替)

款	本年度予算額a	前年度予算額b	増減a-b	項	目	【円】	【円】	【円】
						左の予算額	特定財源	一般財源
1 総務費	1,294,500	403,800	890,700	1 会議費	1評議員会・理事会	40,000	0	40,000
				2 研修費	1理事研修会	68,000	0	68,000
				3 事務費	1消耗品費・郵券等	40,000	0	40,000
					2幹事理事電話代補助	46,000	30,000	16,000
					3ボランティア保険料等	27,500	0	27,500
					4慶弔交際費	20,000	0	20,000
				4 負担金	1出雲地域地区社協会長会会費等	40,000	0	40,000
				5 補助金等	1更生保護女性会助成金	20,000	0	20,000
				6 事業費	1あげそげ塩冶福祉座活動	46,000	30,000	16,000
					2塩冶子ども食堂開設・運営事業	947,000	588,000	359,000
2 広報広聴費	459,000	472,000	-13,000	6 事業費	1地区社協だより発行	385,000	90,000	295,000
					2地域環境美化看板の点検補修	30,000	0	30,000
					3福祉座談会	34,000	17,000	17,000
					4ホームページ管理	10,000	0	10,000
3 高齢者費	2,092,328	2,255,804	-163,476	5 補助金等	1百寿会高齢者クラブ助成金	150,000	0	150,000
					2百寿会世代間交流事業助成金	10,000	0	10,000
					3ふれあいサロン日帰り研修費助成金	300,000	0	300,000
				6 事業費	1高齢者福祉大会	355,000	0	355,000
					2ひとり暮らし高齢者懇談会	210,000	40,000	170,000
					3高齢者料理教室(話食交流会)	60,000	45,000	15,000
					4ふれあいサロン事業	946,328	902,424	43,904
					5認知症研修会	61,000	34,000	27,000
4 障がい者費	130,000	130,000	0	5 補助金等	1愛友会助成金	20,000	0	20,000
				6 事業費	1障がい者交流・支援事業	110,000	40,000	70,000
5 青少年費	846,000	752,000	94,000	5 補助金等	1子ども会活動活性化促進助成金(社協分)	300,000	0	300,000
					2子ども会活動活性化促進助成金(塩冶クラブ分)	100,000	100,000	0
					3青少年修養の集い助成金	20,000	0	20,000
					4塩冶ぼよぼよクラブ運営費助成金	36,000	0	36,000
				6 事業費	1日本文化体験の集い	60,000	29,000	31,000
					2児童綱引き大会	318,000	137,000	181,000
					3子ども会世話係連絡会	12,000	0	12,000
6 予備費	28,172	86,396	-58,224	7 予備費	1予備費	28,172	0	28,172
計	4,850,000	4,100,000	750,000			4,850,000	2,082,424	2,767,576

2023年度 塩冶地区社会福祉協議会 予算書(福祉基金会計)

	項	本年度予算額a	前年度予算額b	増減a-b	備考
1 収入	1 繰越金	5,482,480	4,662,280	820,200	
	2 雑入	520	720	-200	預金利息等
	3 香典返し	1,000,000	932,000	68,000	
	4 篤志寄附	10,000	5,000	5,000	
	計	6,493,000	5,600,000	893,000	
2 支出	1 繰出金	600,000	70,000	530,000	一般会計へ
	2 香典	240,000	270,000	-30,000	
	3 予備費	5,653,000	5,260,000	393,000	災害等対応
	計	6,493,000	5,600,000	893,000	

福祉基金会計の予備費については、災害等不測の事態が発生した場合、本会計の収支状況を考慮し、予算の範囲内で対策費・救援費等に充当します。

第 3 号議案 2023 年度役員の承認

役員(会長・副会長・理事)名簿

(2023.4.21 時点、敬称略)

会長(1)：中尾一彦(会長枠 A)

副会長(1)：周藤祥三(会長枠 A)

理事(33)：佐藤真澄(会長枠 A 幹事), 古瀬勝彦(菅沢 A), 永瀬弘之(菅沢 B), 石原幸子(半分 A), 亀谷典子(半分 B), 吾郷 滋(築山 A), 布野増巳(築山 B), 前田隆宏(宮松 B), 土屋 淳(下沢 A), 安田和美(下沢 B), 錦織二三枝(揚東 A 幹事), 小村誠治(揚西 A), 珍部高広(揚西 B), 星野民子(弓原 A), 石川由美子(弓原 B), 布野達也(高西南 A), 大賀幸恵(高西南 A), 高塚勝昭(高西北 A), 船木克吉(大正海上 B), 石原健二(北天神 A), 満行弘一(北天神 A), 岡本貴行(北天神 B), 渡邊世志子(北天神 B 幹事), 坂本正人(中天神 A), 谷戸奈緒子(南天神 A), 曾田弘喜(南天神 B), 川上修二(天神団地 A), 平尾庸子(会長枠福祉座 B), 深田悦子(会長枠福祉座 B), 加藤幸子(会長枠福祉座 B), 吾郷佐智子(会長枠福祉座 B), 杉原弘江(会長枠福祉座 B), 藤原登美恵(会長枠福祉座 B)

A の任期：2022 年 4 月 22 日～2024 年 4 月 25 日

B の任期：2023 年 4 月 21 日～2025 年 4 月 24 日

出雲市塩冶地区社会福祉協議会会則
(最終施行 2021. 4. 23)

(名称及び所在地)

第1条 この会は、出雲市塩冶地区社会福祉協議会（以下「協議会」という。）と称し、事務所を塩冶コミュニティセンター内に置く。

(目的)

第2条 協議会は、塩冶地区（以下「地区」という。）の住民と相互に協力して、地区内の社会福祉の増進を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、地区の実情に応じ、次の各号の事業を実施するとともに、出雲市及び社会福祉法人出雲市社会福祉協議会などの関係機関が実施する社会福祉活動に参加し、及び協力するものとする。

- (1) 社会福祉増進のための広報広聴及び調査研究に関する事業
 - (2) 高齢者、障がい者、児童及び母子・寡婦・寡夫の福祉向上に関する事業
 - (3) 幼児、児童及び青少年の育成並びに子育て支援に関する事業
 - (4) 社会福祉に関わる文化及びレクリエーション並びに普及啓発に関する事業
 - (5) その他社会福祉の増進に関する事業
- (会員)

第4条 協議会の会員は、地区内に住所又は居所を有する者及び事業場を有する事業者で、第2条の目的に賛同する者とする。ただし、審議及び執行事項は、第10条に規定する評議員会又は理事会に付託する。

(役員)

第5条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 幹事 若干名
- (5) 監事 若干名

(役員の選出)

第6条 協議会の役員は、評議員会において選出し、会長が委嘱する。

2 評議員会の議事として上程する役員候補者名簿(監事候補者名簿を除く。)は、塩冶自治協会会長が推薦する者及び会長が推薦する者で構成する。

3 監事候補者名簿は、塩冶自治協会会長が推薦する者で構成する。

(役員の任務)

第7条 役員の任務は、次の各号に定めるとおりとする。

- (1) 会長は、協議会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代行する。
- (3) 理事は、協議会の運営及び事業の執行にあたる。
- (4) 幹事は、理事の中から会長が指名し、会計及び会務の処理にあたる。
- (5) 監事は、会計及び会務の監査にあたる。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は、選出された評議員会の日の翌日から2年後の評議員会の日までの概ね2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。

(評議員)

第9条 協議会に、評議員を置く。

2 評議員は、次に掲げる機関又は団体の代表並びに有識者をもってこれに充てる。

- (1) 塩冶自治協会会長、地区在住市議会議員、塩冶地区コミュニティセンター長、出雲市隣保館館長、いずも子育て支援センター長、出雲市立第二中学校長、出雲市立塩冶小学校長、出雲市立塩冶幼稚園長、塩冶地区民生児童委員協議会会長、地区の保護司の代表、地区の青少年指導員の代表、地区の少年補導委員の代表、塩冶クラブ幹事長、塩冶百寿会会長、塩冶愛友会会長
- (2) 前号以外の者で、社会福祉事業に理解をもち、本事業への協力が期待できる者
- (3) 前号の者は、理事会の意見をふまえて

長が選任する。

(会議)

第10条 協議会の会議は、評議員で構成する評議員会及び監事を除く役員で構成する理事会とし、会長がこれを招集する。

2 評議員会の議長は塩冶自治協会会長が、理事会の議長は会長が行う。

3 会議の議事は、いずれも出席者の過半数をもって議決する。賛否同数のときは、議長が決する。

4 評議員会は、協議会の最高議決機関とし、次の事項を審議し、決定する。

(1) 事業報告及び決算並びに事業計画及び予算の承認

(2) 会則の改正

(3) その他重要な事項

5 理事会は、協議会の執行機関とし、次の事項を審議し、決定する。

(1) 事業報告及び決算並びに事業計画及び予算に関すること。

(2) 評議員会に付議する事項

(3) 協議会の運営に関すること。

6 理事会に次の専門部を置き、監事を除く役員を配置し、事業を分担させる。

(1) 企画部

(2) 総務部

(3) 広報広聴部

(4) 高齢者福祉部

(5) 障がい者福祉部

(6) 青少年育成部

(経理)

第11条 協議会の経費は、補助金、助成金、寄附金、及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第12条 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務員)

第13条 協議会に、必要に応じ事務員を置くことができる。

(協議会の廃止)

第14条 協議会の廃止は、理事会の議を経、評議員会に議事として上程し、出席者の3分の2以上の賛成により行う。

(委任)

第15条 この会則に定めのない事項は、理事会の意見を聴き、会長が別に定める。

附 則

本会則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成16年4月1日一部改正する。

2 この会則を平成16年4月1日一部改正の際、現に福祉委員の任にある者（従前の任期3年、平成13年12月1日から平成16年11月30日まで）については、その任期は3年4月（任期平成13年12月1日から平成17年3月31日まで）とする。

附 則

1 この会則は、平成20年4月25日から施行する。

2 この会則の施行日現在、現に評議員である者及びこの会則により新たに評議員となった者の任期は、平成22年3月31日までとする。

附 則

この会則は、平成22年4月29日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この会則は、平成23年4月28日から施行する。

附 則

この会則は、平成24年5月11日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年5月21日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年5月11日から施行する。

附 則

この会則は、2021年4月23日から施行する。